

広報 たかのす

平成2年

11月15日

№.684

発行日 毎月1日・15日

編集と発行 鷹巣町役場総務課広報秘書係

〒018-33
秋田県北秋田郡鷹巣町花園町19番1号

TEL 0186(62)1111
FAX 0186(63)2586



東北の精鋭

31.12キに死力をつくす

10月27日に「第6回東北中学駅伝大会」が役場をスタート・ゴールとする特設コースで行われ、東北の精鋭22校が参加しました。3年連続の開催となり、町民にもすっかり定着し沿道は応援する人でいっぱい。レースは8区間のうち3区間にラップを取った表郷(福島)が優勝。地元の南中は9位、鷹中は18位と健闘を見せました。

人口と世帯数

(住民基本台帳による)

10月31日現在	(前月比)
総人口 24,000人	(3人減)
男 11,666人	(5人増)
女 12,334人	(8人減)
(出生 20人 転入 45人)	
(死亡 22人 転出 46人)	
世帯数 7,316世帯	(4世帯増)

首都圏集合"とどけよ願い!"

—大館能代空港早期実現中央大会—



「首都圏決戦」となった中央大会

第六次空港整備五カ年計画へ「大館能代空港」建設の組入れをアツピールする同空港早期実現中央大会が十月二十三日、東京都平河町の全共連ビル・マツヤサロンで五百人が参加して開かれ、建設に向けた運動の一層の盛りあげを図ることを確認するとともに、国会議員や航空関係者に空港の必要性を訴えながらさらなる協力を要請しました。

この大会は「空港実現の熱意を中央でアピールしよう」と県、県高速交通体系整備促進協議会、大館能代空港建設促進期成同盟会の共催で開かれ、当初の動員計画四百人を

大幅に上まわる五百人が結集し、会場は「空港の早期実現」を願う熱気にあふれました。

当町からは、鷹巣地区協議会、議会などから三十八人が前日の夜九時に出発。東京鷹

巣会から参加してくれた十九人と合流し、地元熱意を訴えました。大会は午後一時半に開会されはじめに佐々木知事が「県北地方は高速交通体系から大きく立ち遅れており、全国一日交通圏参入を可能にする空港が絶対不可欠である。建設予定地を訪れた大野運相、国会議員の方々からは適地として、高い評価をいただき大変心強く思っている。今後とも早期実現をめざし、より一層運動を盛りあげよう！」とあいさつしました。

また、宮腰期成同盟会長が「四月以降、同盟会として二十四回の大臣陳情をくり返し、その成果は着実に実りつつある。国の第六次空港整備に組み入れられ、早期に実現するよう圏域住民一丸となって強力な運動を展開しよう」と呼びかけました。

朝ツユのついた野菜を食卓に!

この後、来賓として登壇した

国会議員からは「現地を視察したが、本当に適地だと思われ、建設に向け努力することをお約束する」(梶原自民党航空対策特別副委員長)、「東北の夜明けをめざすため、今が大チャンス」(長谷川元運輸相)、「他県の候補地に比べて遜色ない。なんとしても実現するためガンバリたい」(野呂田芳成代議士)、「鷹巣駅でのメッセージが効いた。大臣の発言の重みを知ってほしい」(佐藤敬夫代議士)。

続いて意見発表があり、企業側を代表して十和田精密工業(株)の畠山工場長(鹿角市)は、「企業間競争に勝つためには、欲しいものをいかに早く

届けるかである。そのためにも空港が必要」と訴え、新たなかす農協の高橋文爾専務理事は、農業者の立場から「朝ツユのついた新鮮な野菜を食卓に届けたい」と、フライト農業の方向づけを強調し感動をよびました。さらに在京県人を代表して田畑香子(能代市出身)さんは、「たまの帰郷も往復の時間に費やし、ゆっくり家族と話し合う時間が欲しい」と空港の実現を訴えました。

最後のハードルをクリアするまで

昨年の四月以降、期成同盟会や各自自治体で波状的にくり返されてきた陳情など、住民の熱意が国会議員や運輸省に大きなインパクトとなり、大野運輸大臣の「必ずつくることを約束する!」との言葉となり、一人ひとりの力の結集が「夢」に向って大きく前進していることを実感しました。しかし正式決定は来年秋の閣議後であり、それまでに越えなければならぬハードルが沢山あります。最後のハードルをクリアするまで、一丸となつてがんばりましょう。

秋の叙勲に藤嶋・浜松さん

褒章は北嶋さん



【勲五等瑞宝章】

藤嶋修三さん（八〇） 栄
字太田十四：地方自治功勞。
昭和二十二年に旧栄村助役に
選任され二期八年在職。町村
合併で鷹巣町役場経済土木課
長、総務課長、財政課長を経
て四十三年に退職。同年四月
に助役となり二期八年間在職
する。二十五年から六十一年
まで保護司として尽力し四十
二年県知事表彰、五十一年県
保護観察所長表彰、五十九年
法務大臣表彰などを受賞。三
十一年の種苗交換会、畜産共
進会、商工祭など全県規模の
大イベントを成功に導いた。



【勲五等瑞宝章】

浜松ミツエさん（八五） 〃
住吉町八一十七：助産業務功
勞。大正十年産婆看護婦養成
所を卒業し能代病院に勤務。
同十四年に助産婦業を開業しこ
れまで六十五年間に取りあげ
た赤ちゃんは一万二百六十件
にのぼる。分娩のみならず衛
生思想の普及、母子健康活動
など幅広い活動が認められ、
昭和四十二年日本助産婦会長
賞、四十五年秋田県知事賞、
六十二年厚生大臣賞が授与さ
れた。吹雪の夜、道具一式を
背おいやぶをこいで歩いた」
と思ひ出を語る。



【藍綬褒章】

北嶋洋子さん（六七） 〃松
葉町十一—二十七：調停業務
功勞。昭和四十一年より秋田
家庭裁判所大館支部の調停委
員に。同支部調停教会副会長、
北秋田地区更生保護婦人会副
会長の要職にある。昭和五十
五年秋田家庭裁判所長表彰、
六十二年仙台高等裁判所長官
表彰を受章。家事、民事を担
当し「楽な調停はひとつもな
い。親子、夫婦間の絆が薄く
なってきたるように感じら
れる」という。「一介の主婦に
こんな晴がましいことがある
なんて」と笑顔いっぱい。

鷹巣町芸術文化奨励賞

九氏が晴やかに受賞

今年で二回目を迎える
「鷹巣町芸術文化奨励賞」
の受賞式が十一月三日午前
十時から中央公民館で行わ
れ、男性七人、女性二人の
九人が選ばれました。
この奨励賞は、町の芸術
文化活動の振興をはかるた
め各分野において意欲ある
創作活動を行い、かつ優秀
賞者は次の方々です。



- 飯坂信夫（旭町） 〃俳句 小
- 林晋子（宮前町）
- 〃同 鳴海茂雄
- （あけぼの町） 〃
- 写真 佐藤和夫
- （旭町） 〃同 上
- 関恵治（あけぼの町） 〃同 藤
- 島源（綴子下町）
- 〃同 市川玲子
- （坊沢字柳中） 〃
- 絵画 村上純一
- （掛泥） 〃同 成
- 田慎吾（新舟見町） 〃彫金

財政白書



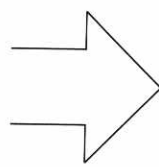
で見る の台所

「快い汗をかいて」
—健康のつどいにて—

2年度一般会計

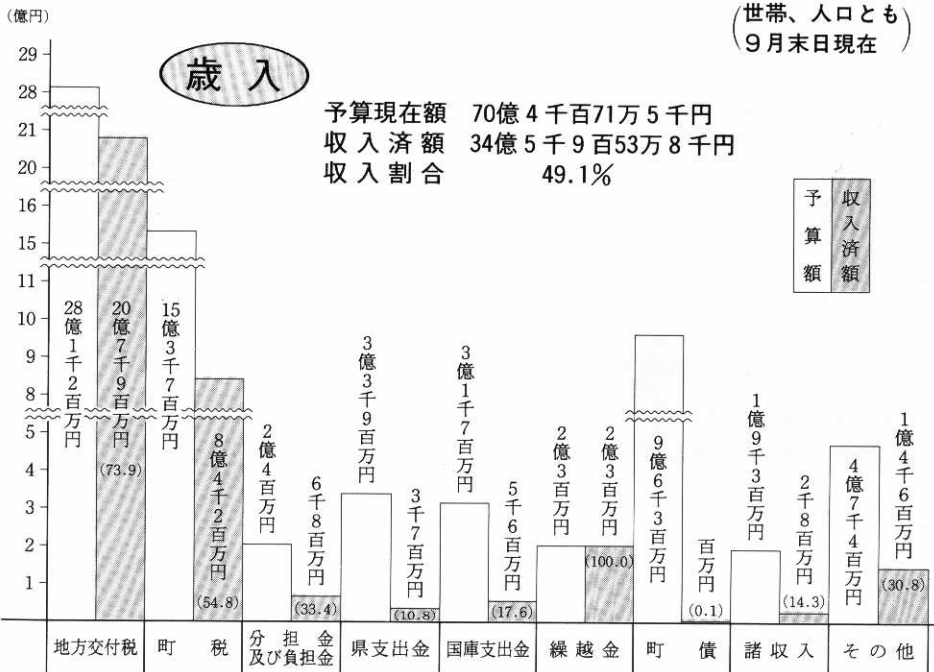
町税の負担状況(9月末現年度分調定額…間接税を除く)

町民税	6億6千6百19万4千円
純固定資産税	7億3千4百73万1千円
軽自動車税	2千37万6千円
合計	14億2千百30万1千円



一世帯当り	194,379円
一人当り	59,213円

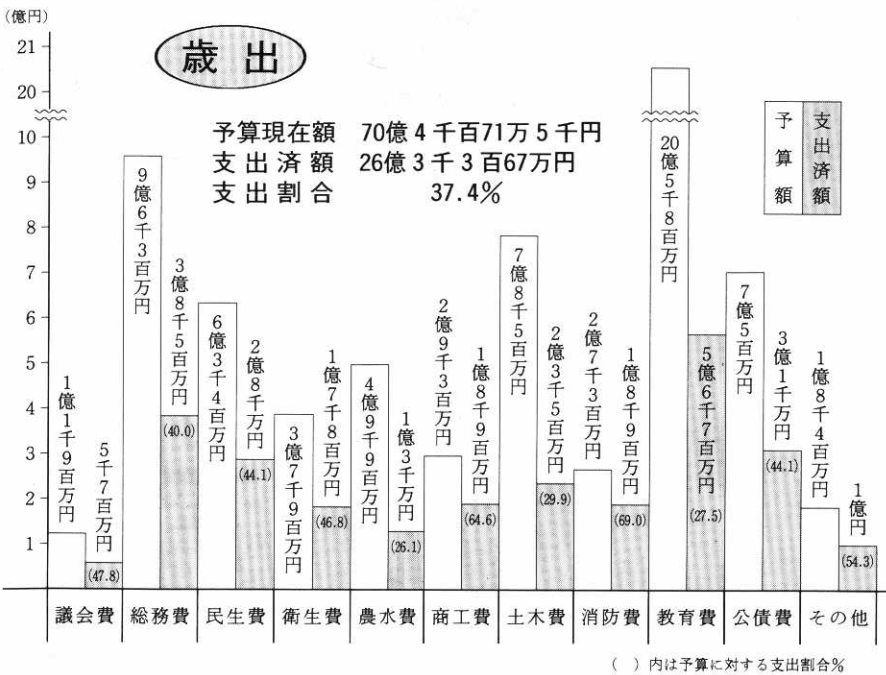
(世帯、人口とも)
9月末日現在



() 内は予算に対する収入割合%

町の財政事情はどうなっているでしょう。十一月一日に発表された平成二年度上半期(二年四月一日〜九月三十日)までの予算執行状況を中心に、町の台所の概要をお知らせします。

この白書は、みなさんの生活に密接なつながりをもち町の家計簿ですので、予算や財政がどうなっているか考えてみましょう。



2年度特別会計

(単位：千円)

会計区分	予算現額	収入済額	収入率	支出済額	執行率
国民健康保険事業	1,346,394	551,032	40.9	520,993	38.7
老人保健医療	1,516,605	647,494	42.7	644,221	42.5
簡易水道事業	138,843	48,872	35.2	47,054	33.9
と畜場事業	31,640	13,768	43.5	14,720	46.5
宅地開発	10,660	22	0.2	0	—
土地取得	1,407	1,166	82.9	0	—
財産区(綴子、栄、坊沢、七日市)	13,578	121,573	895.4	9,527	70.2
合計	3,059,127	1,383,927	45.2	1,236,515	40.4

『健康づくり講演会』のお知らせ

演題 「最近の医学ニュースから」

講師 佐藤外科医院院長 野崎修一氏

■日時 11月18日(日)午後1時30分～2時40分
 ■会場 鷹阿広域交流センター

第15回地域の医療を考える集い

ご 案 内

高齢化著しい鷹巣・阿仁地域において、下記のテーマのもとに話し合う集いを開催しますので、お誘い合わせのうえおいでください。

- 日時 11月17日(土)午後2時～4時
- 場所 森吉町コミュニティセンター
- 主題 健やかな老後のために
—老人の健康と家庭介護を考える—

提言

1. 老人の健康対策について
2. 寝たきり老人の訪問看護の問題
3. 老人の家庭介護の現場から
4. 老人の立場から
5. 老人の健康と医療の諸問題

主催 大館市北秋田郡医師会
 後援 秋田県医師会・大館市・北秋田郡町村

11月2日~4日

第10回産業祭 & 第22回文化祭

—— まちの鼓動を感じた ——



▲ “フライト産業祭、と銘打っての催しらしく主会場にはB 767 型機が出現。第10回の大きな節目を迎えただけに熱気が感じられ、主催者発表で2万1千人の人出となった。

▶ 22回目となった文化祭のメイン行事「邦雅祭」では謡曲、日舞、大正琴など日頃の成果を披露



◀ 町内の小中学生が一堂に会し、それぞれの持ち味を出した学芸発表会。盛沢山のプログラムに子供たちは瞳を輝やかす





◀展示のみならず実演コーナーを設けたのも産業祭の特色。皮を加工するレザークラフトコーナーは大好評

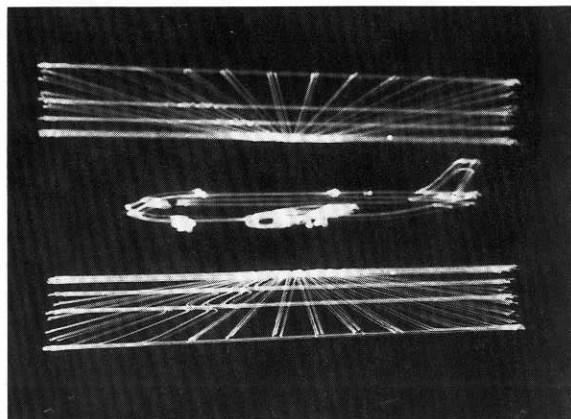


▼特別企画の「歌手オーディション」には、町内の3人を含む10人が出場。歌手をめざし得意のノドを披露し、満員にふくれあがった観客から声援が飛ぶ



▲晩秋の内陸路にくり広げられた第8回女子駅伝。大館東中が高校勢をおさえ2連覇

▼目をむいているお父さんは、トロロ飯食い大会で優勝した田中さん（森吉町）。10分間に6杯半たいらげ額から冷汗タラタラ…ハキそうなのを一生懸命こらえているんデス



▲初企画のレーザー光線ショーは「大館能代空港」をメインに。まっ暗な世界におりなす光のページェントに酔いしれた

県北は97の「やや不良」

三年続きの不作に

東北農政局秋田統計情報事

務所は十月三十日、平成二年産水稲予想収穫量（十月十五日現在）を発表。県北は十割当たり五五五^キで作況指数九七の「やや不良」となり、前回発表（九月十五日現在）より一ポイント上回りました。これは、登熟期の天候が良

好で弱小穂が少なく、単位面積当たりの全もみ数が少ない

ことによる補償作用があったなどがポイント上昇の要因となつていますが、県全体では九六の「やや不良」です。

今年の稲作は五月中旬から六月初めにかけて、高温・多照の天候に恵まれ、分けつ草丈の伸長ともぎわめて順調に推移。六月いっぱい

た原因となりました。

異状気象が要因

県内ブロック別に見ると、登熟状況は各地帯とも良好でしたが穂数がやや少なく、一穂当たりのもみ数が少なかった県北は九七の「やや不良」、穂数はやや少なかったものの平年並みに確保した県中央は九九の「平年並み」、県南は一平方メートル当たり株数がやや少なく、さらに活着時の不順な天候により穂数が少なく九四の「不良」となりました。

町内の農家は、一昨年の冷害、昨年の干ばつと「天候」という不可効力の要因による二年続きのダメージを受け、「今年こそは！」の願いを込めましたが、やはり昼夜間の温度差が少ないという自然現象に、収穫量が減少した形となりました。



舟精こめた「汗の結晶」をハサに掛ける一坊沢

中心となり、分けつが抑制され穂数不足の要因となりました。また、一穂当たりのもみ数は幼穂形成始期、減数分裂期の低温と気温差不足が悪影響を及ぼし、一時的な日照不足と夜温の高い天候のため稲体が軟弱となり、葉いもち病が多発したため追肥が制約され「肥料切れ」状態となったことなども平年を下回っ

農業技術テレホンサービス

(11月・12月分)

ダイヤル62-0029番

鷹巣農業改良普及所では、農業（生活）技術情報のテレホンサービスを行っていますので活用してください。

- 11月3日～9日 おいしい豆腐の作り方
- 11月10日～16日 越冬野菜の管理について
- 11月17日～26日 今年の病害虫防除の反省
- 12月1日～6日 今年の野菜栽培の反省
- 12月7日～17日 今年の稲作の反省
- 12月18日～27日 簿記記帳のすすめ方

「史談会」のご案内

日時 十一月二十一日(水)午後一時～四時
場所 中央公民館 三階大教室において
談話会

『近世・近代の小猿部を語る』

- ◎パネラー 畠山 忠光 笹原 一 相馬 瑞郎
- 小塚 嘉七 本城 久光 佐藤 実
- ◎司 会 嶺脇 新一

主催 鷹巣地方史研究会

おしらせ

雇用保険制度に
正しいご理解を

雇用保険の失業給付は、失業中の生活、新しい仕事を安心して探すことができるよう支給されるものです。

ところがこの趣旨に反して、就職しながら、不正に失業給付を受けている悪質なケースが見受けられます。

安定期では、不正受給を一掃するため、防止、摘発に取り組んでおります。受給者や事業主の皆さん、雇用保険制度の正しい運営にご協力をお願いいたします。

三種混合ワクチン
の予防接種

生後二十四カ月から四十八カ月までの出生者を対象に、百にちせき、ジフテリア、破傷風の三種混合ワクチンの予防接種を行います。

接種日は、鷹巣地区以外の方は十一月二十一日、鷹巣地区の方は十一月二十二日に行います。

受付時間は、午後一時から二時まで、場所は中央公民館ホールで行います。

年金受給者の方へ

鷹巣社会保険事務所では、老齢年金の新規受給者を対象として、手続等の一般的な基礎知識の集団指導を実施します。

虫歯のない子



七日市本郷・佐藤光太郎ちゃん



あけぼの町・沢田有里ちゃん

次の日程で開催しますので、お出ください。

▽日時＝十一月二十日（火）
受付十二時開始

▽場所＝鷹巣阿仁広域交流センター

▽内容＝受給後の手続き、アトラクション、血圧測定、年金相談、友の会加入

内陸縦貫鉄道
からのお願い

十一月から秋田内陸縦貫鉄道全線にわたって、除雪訓練及び除雪のため、列車の運転時間以外にラッセル車の運転が行われますので、線路には絶対に立入らないでください。

また、踏切の通行にも十分注意し、事故防止にご協力ください。

県民手帳のご利用を

「小さな手帳に豊富な情報」と好評の県民手帳。

平成三年用が入荷しましたのでご利用ください。

価格は三百五十円、役場・企画調整係（☎六二一一一一内線三三七）でお求めください。

夜間当番医（夜間診療）日程表

（午後6時30分～9時）

11月	曜日	医療機関名	電話番号
15	木	藤原医院	62-2882
16	金	奈良医院	62-1146
17	土	北秋中央病院	62-1455
18	日	佐藤外科消化器科医院	62-1420
19	月	盛岡医院	62-1101
20	火	佐々木産婦人科医院	63-0105
21	水	としま医院	62-1267
22	木	戸嶋産婦人科医院	62-1123
23	金	近藤医院	62-1263
24	土	藤原医院	62-2882
25	日	北秋中央病院	62-1455
26	月	奈良医院	62-1146
27	火	佐藤外科消化器科医院	62-1420
28	水	佐々木産婦人科医院	63-0105
29	木	戸嶋医院	62-1267
30	金	戸嶋産婦人科医院	62-1123

（急患以外は受けません）

国の進学ローン

ご融資額 100万円

- 対象……高校、大学等に進学するための資金を必要とされる方
- 返済……5年以内（大学等修業年限が4年以上の学校に進学される場合は6年以内）
- 利率……年8.9%（変動する場合があります）
- 取扱期間……2年11月～3年4月末日
- 申込み……国民金融公庫大館支店

（☎0186-42-3407）

美しい ハーモニーに感動

公民館講座終了



美しさを求めて合唱講座

各講座とも成果をのこして

六月に開講した講座は十二でした。稔の秋にふさわしくそれぞれが大きく成長し、十月で各講座とも余韻を残しての閉講式がもたれました。

筆美人をめざした「ペン習字」。気軽な着付けで和服に親しんだ「着付け」。リズムに乗ってシェイプアップをめざした、「エアロビクス」。イギリスの若者に英会話の手ほどきを受けた「英会話」。心も体もリフレッシュをめざした「ヨガ」。山野に野草の美しさ不思議さを求めた「野草観察」。

カッター一本で美しい草木や、人々を切りおこした「切り絵」。健康づくりに挑戦した「太極拳」。墨と筆一本で自然の美にいどんだ「水墨画」。絵本やゲームを通し親子のきずなを深めた「わくわく広場」。高級な手作り作品をめざした「レザークラフト」。美しいコーラスで心のうたをめざした「合唱」のグループ等々でありました。

それぞれの成果は、文化祭や十二月二日に予定されている公民館まつりと生涯学習交流会で公開されることになっています。

それぞれの声が和して
合唱クラブの閉講式は十月二十九日夜公民館ホールでもたれました。「から松」あざみの歌「今日の日はさようなら」。三曲のハーモニーがホールにあふれ、その美しさは、参加した関係者の胸をゆさぶるものがありました。合唱を指導してくださった後藤惣一郎先生は（作曲家、代表作「から松」は中高の教科書に採用され、全国的に有名）。「年配の人が多く、声の質も多様であるが、組み合わせによって、それぞれのよさは充分に引き出すことが出来た」。「自分の声のよさに気づいていない方が、合唱でそれが分って来たことはうれしい」。

「来年は、もうすこし若い人の参加があれば、合唱のあつみもでるし、ハーモニーの美しさを出せる」そう話しておられました。

参加された方々は、「私達のレベルにあわせ合唱の美しさ、楽しさをご指導してくださいって心から感謝します」「心にとりが出来た感じがしています」

「冬期講座では土曜の午後に「機会がありましたら、ぜひ続けてほしい」などの声がありました。

郷土史年表

123

西 暦 年 号	事 項
一九八七 昭和六二	○二月三日 前山・糠沢両駅に貨車利用の小型駅舎ができる。 ○二月十三日 坊山で住宅一棟全焼、一人焼死 ○高松宮宣仁親王殿下死去（八十二歳） ○二月十七日 県都市計画審議会、当町の河川公園計画（五カ年、九十二万、三億七千万円）を答申。
	○二月二十八日 役場会議室で大太鼓の館構想懇談会を開催 ○三月十日 綴子地区の羽州街道「大堤一里塚」県文化財に指定 ○三月三十一日 県北報公会、綴子岩谷の民家に社会復帰施設「たかげど寮」を開設 ○国鉄百十五年の歴史を閉じ民営JR発足
	○四月一日 標準小作料を改正（四区分を三区分に）A区四万一千円 B区三万五千円 C区二万六千円に。 ○秋田県立鷹巣高等職業訓練校、再編成により秋田県立北高等技術専門学校と改称し新発足 ○四月十二日 知事・県議選、投票率八六・九九％、知事に佐々木喜久治三選、見解議員に北林照助、成田純次（四選）津谷永光（初）当選 ○四月十九日 関東在住者、新宿で「ふるさと綴子会」結成 ○四月二十三日 国会・売上税をめぐる対立で大混乱（廃案確定）



藤株遺跡の調査が進む

昨年より調査を進めている藤株遺跡の発掘が10月より始まりました。同遺跡は、県内でも例を見ない大規模な縄文時代前期から晩期の遺跡として知られています。今年にはバイパス北東部を中心に進められ、これまで掘ったトレンチは20本あまり。昨年より出土品は少ないものの堅穴住居跡や土器、石器、まが玉などが出土し期待が集まっています。

昭和63年から着工してきた「北鹿畜産基地」が完成し、11月8日に交流センターで完工・祝賀会が行われました。この基地は米代川流域2市4町にまたがる10団地 175%で、当町は源右エ門 6.5%、鳥越 8.9%、中小又沢83.4%の3団地。なかでも中小又沢団地は、夏山冬里方式の低コスト化をはかる本格的な放牧地になります。

広々放牧場に大きな期待

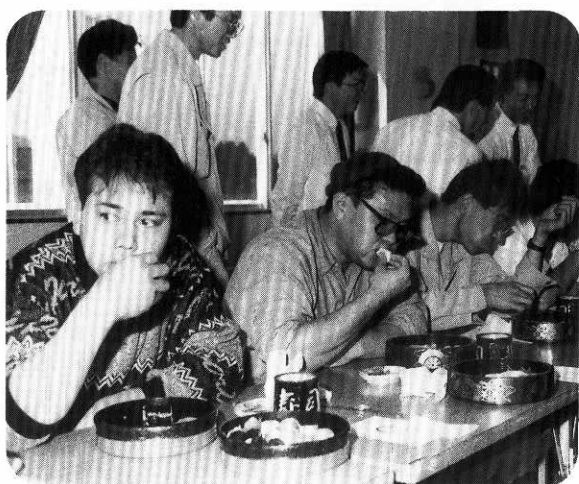


バイパス工事、急ピッチ

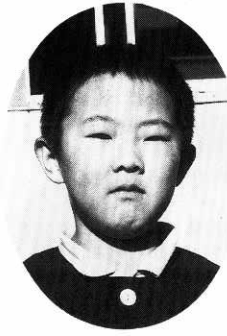
国道105号バイパスのあけぼの町から七号線までの工事が急ピッチで進んでいます。2年後の平成4年度全面供用開始をめざしているもので、今年度分としてJR奥羽本線の橋脚2基、橋台のほか千6百にわたる道路敷の盛土と側溝が計画されています。あけぼの町T字路から見ると、しだいに全容が現われつつあります。

すし組合がPRを兼ねて行う第16回すし食い大会が、11月2日に鷹巣農協で行われ、町内外の胃袋自慢30人(内女性6人)がチャレンジ。正午の時報を合図に15分1本勝負。が開始され、始めは余裕の選手も時間が経過するにつれ目を白黒。残り3分ぐらいになると天井を見上げ青色吐息。優勝は男性が54個、女性が32個でした。

さアさアすし食いねエー!



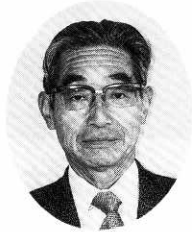
の広場



ルンビニ幼稚園
みやもと いさおちゃん(6歳)



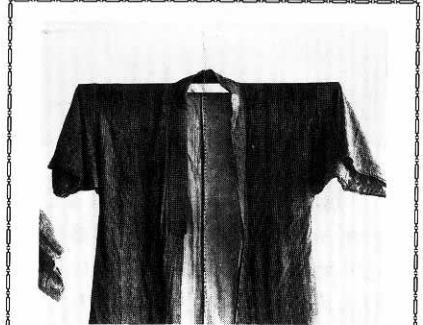
そろそろジョギングでもと
考えているとき、町内会から
の連絡でシルバー健康社交ダ
ンスの開講を知り、シルバー
にはまだ?と思いつながら無
理なく出来る健康法ではと思
い、妻と二人で早速受講の申
し込みをしました。



東横町
大川 哲男さん(61歳)

対談 わたしたちの意見 今月のテーマ「シルバー健康ダンス」 からやかなステツプ

終戦の直後、社交ダンスが
流行した頃、当時の流行歌に
あわせてダンスの練習風景が
ウラヤマしく、何時かは習っ
てみたいと思いつつ、四十年
を過ぎたいま、このように楽
しくステツプをふめるとは思っ
ていませんでした。
日頃つき合ひのなかつた人
達と、なごやかにたのしめる
すばらしい健康社交ダンスで、
この頃では一週間が待ち遠し
い程になりました。
親切に教えてくれる先生、
またこれを企画して下さった
町内会会長会に敬意を表した



女の仕事着

キリッとして健康的です

農家の女の人はこの長い仕事着
を着て、モツペをはいて作業をし
た。野良着として野良で働く時に
着た着物で地味であった。働きや
すく、よく働らいた農婦の健康的
な姿があった。

〔松葉町・佐藤 富雄さん〕



綴子自治会長・高橋祐三郎さん(61歳)

国民文化祭に出演しました

わたしの自慢

十月十九日、四国松山市
で開催された国民文化祭に、
綴子上町地区の「日本一大
太鼓」が出演しました。
各県を代表する大型の芸
能団体が数多く参加すると
あって、こうした団体に交っ
て果して大太鼓の存在をア
ピール出来るだろうかと心
配でした。そこで、先導役
のヤツパリを六人から九人
に増し、昇り旗を数本配置
するなど工夫をこらして、
一カ月近くも練習を重ねて
現地入りしました。

集合場所に組立てられた
山車の大きさは想像以上の
物で、高さ六ダダクラスの山
車に囲まれると、さすがの
大太鼓も小さく見え、出発
前の不安が現実となりそう
で心細くなりました。
午後二時、先頭集団がスタ
ートした。大街道商店街に
入り、先導するヤツパリの
「シツサ、シツサ」の掛声
と一糸乱れぬバチ捌きで打
ち出す大音響に、沿道を埋
めた観客の間から「ウォー」
と言う感嘆の声が上がり、
盛大な拍手と「ガンバレ」
の声援が飛び、ホッとす
ると同時に廻りの観客が見え
て来たものです。

日頃見聞き馴れた大太鼓
を、この程度のもものと思っ
ていたが、今回の出演であ
れほど松山市民を熱狂させ、
感動させるものがあること
をあらためて教えられた
思いで、長い歴史のなかで
培って来た伝統芸能の持つ
重みを感じました。



ルンビニ幼稚園
はたけやま ふみかちゃん(6歳)



みんな

わが家のアイドル



宮腰 緑ちゃん(3歳3ヵ月)
頁、牧子さんの長女(品類)

大きくなったら看護婦か床屋さんになるンダ。テレビは「おかあさんといっしょ」が好きだけど、ワタシは大好きなおばあちゃんとどこに行くにも一緒! (緑ちゃん)

ながら、これからの人生を急がずあせらずスロー、スロー、クイック、クイック、で行きたいものです。

家族に感謝しながら



松葉町
菊地キミ子さん(50歳)

新聞を読んでいたら、「シルバー健康ダンス」と書かれていた記事が目にとまった。

いつかは道理だけでも、と心の奥で思っていたのが、現実になるまでは大変勇気がいりました。一カ月遅れて受講し、ピカピカの一年生でした

ので、見るつもりで覗いたら、皆さんにどうぞと言われ、はずかしさが一杯でした。

皆さんが大変お上手で気後れしましたが、今は四回目、当日になると朝からルンルン気分。夕方まで働いていたドタ靴と汚れた前掛をサット捨て、少し薄化粧し、小娘のような気分で出かけます。日頃のストレスが一変にふっとん

でしまいます。

一週間の中の大切な私の二時間、最後まで大事にしたいと思えます。この時間は、主人、義母の協力のお陰で、家族に感謝しながら練習に励んでいます。この講座が少しでも長く続くよう願っております。

昭和38年9月に行われた郡市中学校駅伝大会で、脇神地内を選手が通過する光景である。当時は、ほとんどが砂利道で大変であった。現在では東北レベルの大会も開かれるようになり、今年で三回を重ねた東北中学校大会はコース、運営とも関係者より絶賛された。



たかのすの移り変わり

おしらせ



一線美術運営委員 九島寮二さん

十一月の健康相談

十一月の健康相談は次のとおりです。

成人健康相談は二十八日です。時間は午前十時から午後三時までです。

午前中は血圧測定のほか尿検査、体重測定など、午後は慢性病予防教室で、ビデオによる健康教育「腎臓病を予防する日常生活」を行います。場所は中央公民館保健相談室です。

四力月児健康診査、七力月児健康相談と離乳食指導は二十七日です。

対象のお子さん、受付時間などは次のとおりです。▽四力月児健診▽七月生まれ、受付時間は午後一時から一時

三十分までです。

▽七力月児健康相談と離乳食指導▽四月生まれ、受付時間は午前九時三十分から十時までは三十分までです。

母子健康手帳とバスタオルを忘れずにお持ちください。場所は中央公民館ホールです。

二歳児歯科健康診査は二十九日です。対象は昭和六十三年八月、九月生まれのお子さんです。受付時間は午後一時から一時二十分まで母子健康手帳、問診票、歯ブラシを忘れずにお持ちください。

場所は中央公民館ホールです。

育児相談は十六日です。子育てについての悩み、子

供の健康発達など不安を持つ母親を対象に行います。

受付時間は午前九時三十分から十時まで、母子健康手帳をお持ちください。

場所は中央公民館保健相談室です。

母子健康手帳 交付と妊婦教室

妊婦を対象とした、母子健康手帳、妊婦教室などの日程は次のとおりです。

▽日程▽十一月十九日

▽受付時間▽午後一時から一時三十分(終了時間三時)

▽妊婦教室内容▽妊娠中の栄養、母乳栄養、母子健康手帳の使い方、映写、むし歯予防

▽持参品▽印鑑、歯ブラシ
▽場所▽中央公民館保健相談室

自動車の検査 整備一一〇番

新潟運輸局整備部では、自動車の検査、整備に関する問い合わせ、苦情等の相談に応じています。

どなたでも、お気軽に次のところへご連絡ください。
新潟運輸局整備部(新潟市

万代二丁目二一〇番〇二五―二四四―五五五四)

香典返し

このほど次のかたから、香典返しにと町社会福祉協議会へ寄付金がありました。

ご芳志に感謝いたします。
▽前山▽澤田清悦さんから亡母フミさんの香典返し

▽七日市大畑▽畠山克己さんから亡母ヨシエさんの香典返し

▽上舟木▽鈴木幸光さんから亡母タケさんの香典返し

▽中屋敷▽千葉与一郎さんから亡妻ヨシエさんの香典返し

▽大町▽近藤次夫さんから亡母ケイさんの香典返し

▽緑ヶ丘▽長崎幸一さんから亡母ソヨさんの香典返し

▽大館市▽川田孝さん(身元引受人)から亡川田ヨコさんの香典返し

慶弔だより

10月16日～31日

誕生おめでとうございます

―敬称略―

保険税五期の納期限は

十一月三十日です

佐藤 江理(浩 二女)元町
藤田 侑子(憲 一郎長女)前山
佐々木歩美(保 長女)新田中
渋谷 卓(実 二男)住吉町
千葉 知美(とみ)長女)舟見町
北嶋 元(敏 長男)米代町
山内 桂子(幸雄 二女)向黒沢
野呂沙也加(正人 長女)前山
西根 康平(久 二男)あけぼの町

二人の前途を祝福いたします

菊地 良光 吉野
佐藤 祐子 高村岱
畠山 光義 相善
津谷 静子 相善

おくやみ申しあげます

高橋 アサ(73歳)上町
藤原 愛(78歳)松葉町
近藤 ケイ(80歳)大町
中嶋 フミ(80歳)川口
寺田 シナ(86歳)材木町
小塚與治郎(64歳)堂ヶ岱
川田 コヨ(87歳)下町
奈良田勝一(84歳)元町
千葉 チヨ(82歳)東横町
藤島 ヨネ(84歳)下町
佐々木菊治(82歳)下町
松浦 清光(49歳)掛泥